

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対策研修会(R5.5.26) 参加者アンケート集計結果

1. あなたの所属についてお聞かせください	回答数	率
① 医療関係	6	10.3%
② 介護・福祉サービス関係	46	79.3%
③ その他	6	10.3%
その他の内訳		
行政	3	
不明	3	
計	58	100%

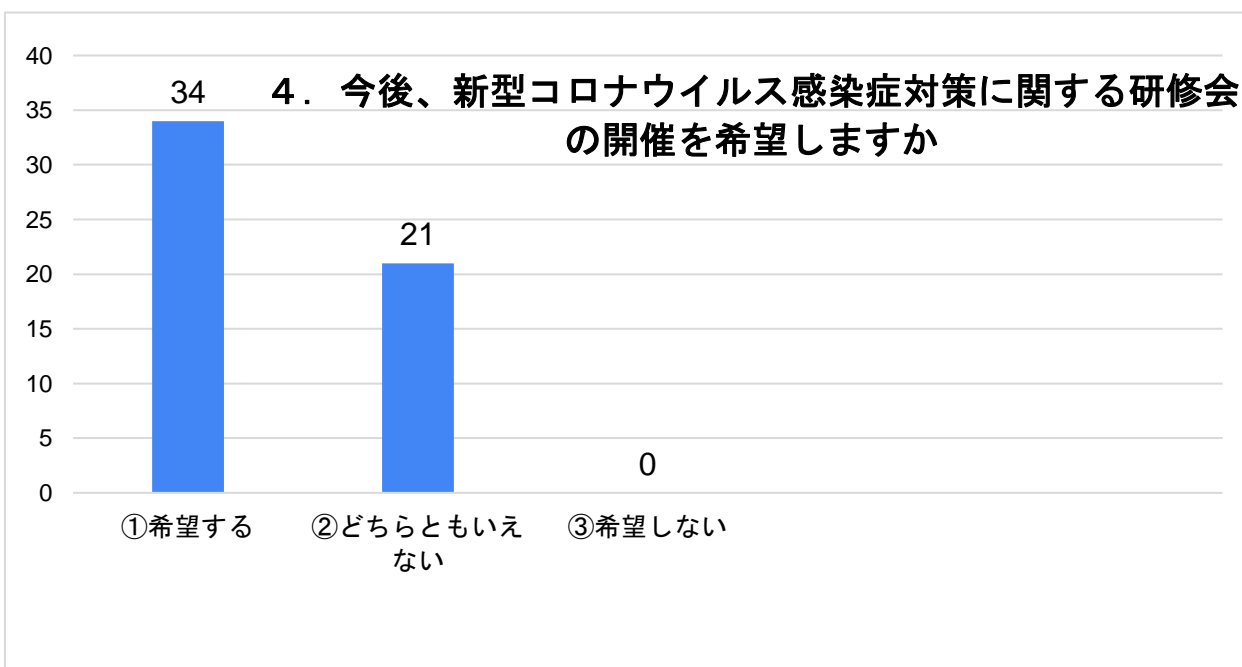
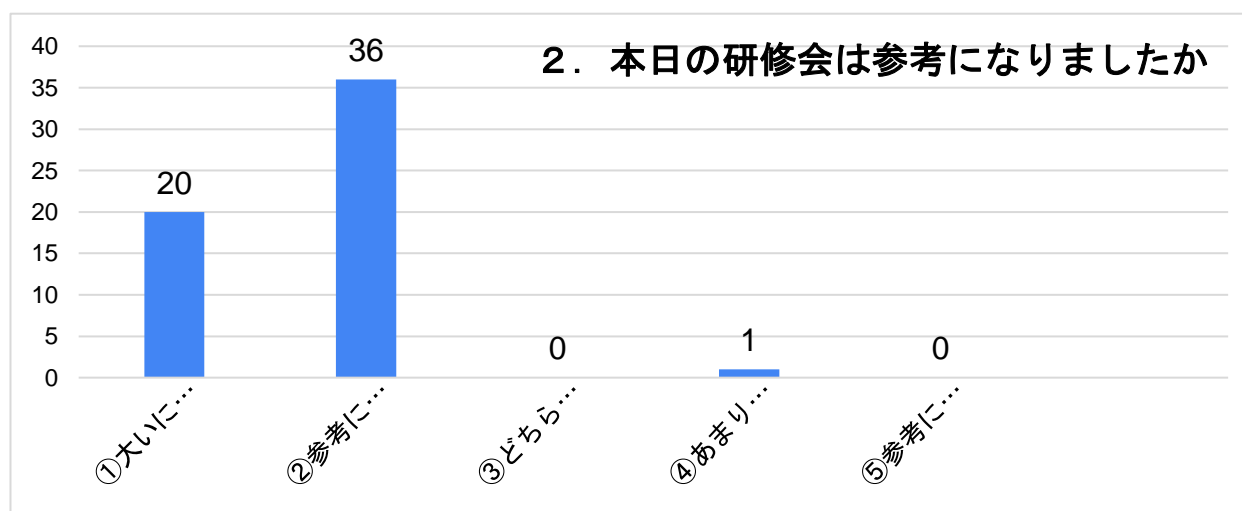
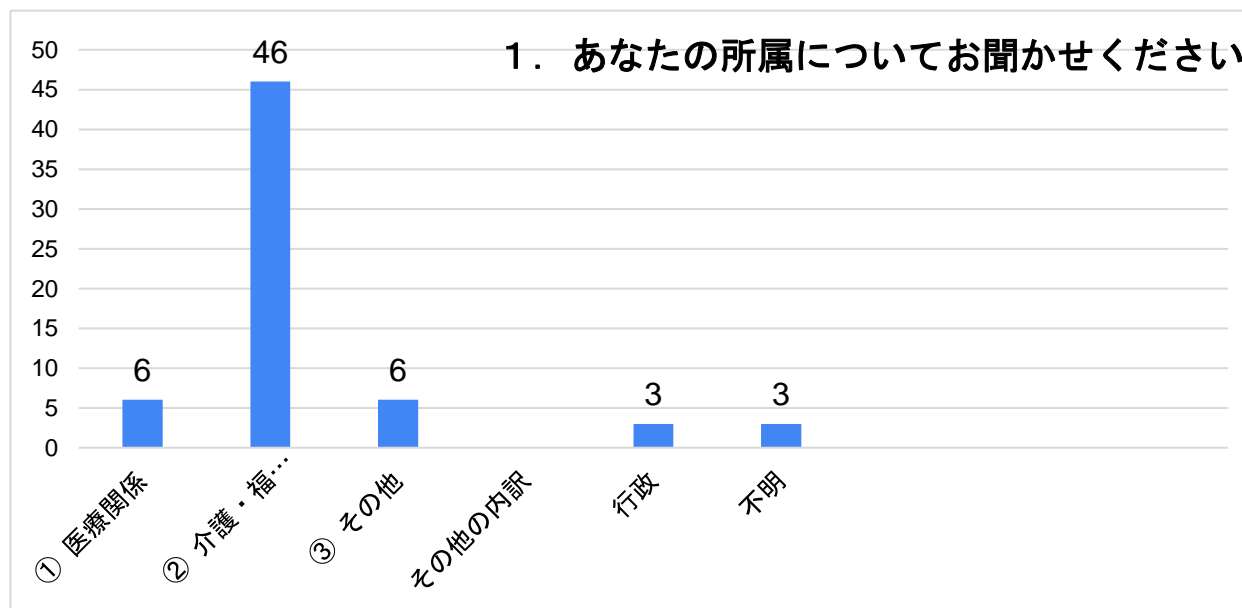
※印は参加申込書から

2. 本日の研修会は参考になりましたか	回答数	率
①大いに参考になった	20	35.1%
②参考になった	36	63.2%
③どちらともいえない	0	0.0%
④あまり参考にならなかった	1	1.8%
⑤参考にならなかった	0	0.0%
計	57	100%

※1設問なし(参加申込書から)

4. 今後、新型コロナウイルス感染症対策に関する研修会の開催を希望しますか	回答数	率
①希望する	34	61.8%
②どちらともいえない	21	38.2%
③希望しない	0	0.0%
計	55	100%

研修会参加者数 77名 アンケート回答者数 58名 回収率75.3%



<p>3. あなたが所属する事業所で新たに取組むために参考になったこと、再確認できたことなどがありましたら記入してください。</p>
<p>他の事業所の対応が分かった</p>
<p>病院や消防でのコロナ対策(平時・発熱の方が来た場合、休憩時にどうしてるか)などの話を聞くことができて参考になった</p>
<p>他事業所の対応について同じグループで話し合ってた。どのような対応をしているのか等</p>
<p>他施設の面会の考え方がとても参考になりました。 職員が感染した場合の仕事のやりくりの大変さ各施設、大変だという事もわかり少し安心しました</p>
<p>事業所間で感染対策、方法が異なることが再確認できた</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・各々の事業所、施設で対応が異なる事項があることが認識できた ・同じグループの行政機関の方々と同じ認識があることが分かった
<p>発熱者が来た時のそれぞれの事業所での対応について聞くことができてよかった</p>
<p>施設関係者でないので参加をして働いている人の大変さを知りました</p>
<p>施設の取り扱い実態を聞くことができた(過剰な対策も含めて)</p>
<p>クラスターを経験している事業所としていない事業所の差がここに来て大きなものになってきていると感じました。</p>
<p>面会・外出・外泊の対策について</p>
<p>利用者と保護者の面会について、それぞれの事業所で取組まれているが、利用者の特性によっては型にはめることができず苦労されていることに共感が持てた</p>
<p>面会について話し合いました。 事前予約はもちろん、人数や時間を決めての面会が意見として多かった。窓ごしもありました。 これからも消毒等、徹底して、体調管理をしながら面会が以前のように出来るよう努力していきたいと思います</p>
<p>面会制限の有無 今の施設の状況</p>
<p>面会の考え方(家の人への説明)、場所や時間など</p>
<p>PPEの訓練、やり方、タイミングなど</p>
<p>面会についてとても参考となる意見が聞けたことが良かったです</p>
<p>面会について、濃厚接触者の考え方、ゾーニングのことについて、いろんな施設の話が聞けて参考になりました</p>
<p>入居者の面会について、ルール</p>
<p>面会の対策について</p>
<p>今後の面会・外出・外泊など他の設の話を聞け勉強になりました。今後自分たちの施設の時には参考にしたい</p>
<p>外出・外泊について各事業者所の現状を確認できて良かったです</p>
<p>外出、外泊に対する考え方、PPE着用訓練に対する必要性</p>
<p>防護服の使用について</p>
<p>防護服の使用に対して、どのタイミングでどの程度のレベルで使用するかが事業場所によって違うが、リスクを考えるとコロナが疑われる場合は直ぐに行く。等、施設においても持ち帰り、検討をしていきたいと考える</p>
<p>個人防護服を着る週間、時間がたつと忘れてしまうので定期的に行い意識づけが必要と思いました</p>
<p>個人防護具の使用について、どこまでやればいいのか、PPE着用は毎回必要なのか...分からないでしたが、本日、頂いた資料に「選択と使用」の表があり、大変助かりました</p>
<p>濃厚接触者の取り扱いについて</p>
<p>濃厚接触者の取り扱いが5類以降それぞれの事業所における方針を情報交換できて良かった。 その他、工夫されている取り組みが参考になりました</p>
<p>濃厚接触者の定義と、(+)の方の待機期間がどの程度に設定したらいいのか等、他施設と似た考えも多かったり、安心材料となる事もあった。</p>
<p>通所サービス系は、本人のみでなく家族も居る為、濃厚接触者の定義などと考え方など再確認できた</p>
<p>職員の対応・対策など</p>
<p>職員の休暇の処理の仕方</p>
<p>特休、有休のちがい</p>
<p>スタッフの感染予防に対する対応についての考え方について</p>
<p>5類以降もやはり変わらず対応を続けていくと思います</p>

事業所でのマニュアルを作成する。 基本感染症対策は今までと変わらない。
初動の対応についてもちかえって検討
近藤さんの話しの中で、今後も状況変化していく中で、準備が大変大切だと勉強になりました
自分が感染症にかからない様に予防することが大切
基本的な感染対策について
・ 職員への感染症対策への周知を続けて行く ・ 入居者さんへ理解して頂く様声かけや接し方を工夫して行く
・ 車内の消毒はまだ続けている。 ・ 職員の行動をチェックし、必要であれば自費で抗原検査を行なう。 ・ 北海道感染症情報センターの見方
利用者への声掛けなど
認知症の方への対応、声のかけ方、根気よく関わっていくことの大切さ、スタッフ間での共通意識を持つことの大切さを改めて学ぶことができました
今後も続く予防策、技術や道具も大事だが、入居者への細かい説明と、習慣づくまでのくり返し声かけが大切と思いました
それぞれで感染対策考え方が違っており思いもある中でやはり利用者様の思いなどを重要したいなと感じた
コロナ禍でFaと会えない事もあり5類になってからは体調みながら面会をしていきたい 不安もなくなった訳ではないので、職員、利用者、ご家族の持ちを聞きとり少しでも改善していきたい
備蓄について
検査キットの準備は、これからも必要。 いつでも使用できるよう、2~3個ぐらいいは用意しておくなど
検査キットが個々人に行き渡らない現状 他事業所はかなり配られていると知り驚いた
・ PPEの備蓄について○人分×△日分といった具体的な数字を根拠に準備すること ・ QOL重視で、コロナを理由にやっていた事をこれからはどうしたら実現できるかの考え方へ変えていくこと
今後に向けて
コロナの数で対策していきたい
公衆衛生看護のあり方について今後の取り組みの検討の参考になりました。
・ ??予防の継続の重要性 ・ サービスのあり方、→withコロナでの取り組み ・ PPEの回復
各施設の方と実際に交流でき、とても意義のある時間を過ごすことができました。 この様な場を企画して頂きありがとうございました

4-2. また、どのような内容の研修会を希望しますか
定期的開催をして欲しい
定期的開催していただくと情報交換できるので良い
感染対策の現状
時期は明確にはないですが、定期的共有や情報収集する目的として本研修の様な機会があると良いと考えております
感染症対策等に関する最新の情報を定期的に教えていただきたいです
だんだんと慣れが出てくるので時々こういうセミナーに参加する事で、又、考えていけるような研修があれば参加したいと思います
最新の情報を
開催時期での基本的な対策・方法はどのようになっているかを全国的、北海道での今後の方向性を教えていただきたい
必要に応じて
また大きくコロナ対策に対する考え方や国の指針が変わることがあれば、ぜひそれに合わせて研修を行っていただけたら...と思います
対策・最新
その時々に応じた対応や対処の方法について知りたいと思います
情報共有が良かった
他事業のスタッフの方々と又、いろいろな状況をきいたり話したりしていきたい
他の施設の話しを聞くことが勉強になりました

情報共有がとても良かったと思います
時間が経過することで、考え方、捉え方、対応の仕方が変わっていくと思うので情報共有したい
今後の動向を見ながら管内の情報として、共有できれば、お願いしたい
グループのふりわけについて
同じような職種の方の意見も聞きたいので、考慮して組みあわせを考えていただけると助かります
いろんな施設の感染対策を聞きたい。
できれば、意見交換の時間を多く作ってほしい
事業所の対策情報として欲しい
具体的な対応内容
施設の形態によつての(+)者の検査や、濃厚接触の定義について
今後、施設でコロナ出た際の対応
今回と同様を希望
今回の研修で、他の施設の対応や考え方を知る事が出来ました。
このような研修を今後も宜しくお願いします。
情報の共有が必要かと思いました。
今回のような内容を希望します。大変勉強になりました。ありがとうございました
テーマは絞って
テーマをしぼつてのグループワークは、良いですね
それぞれの所属から意見を集め、テーマをしぼつて話し合いをしていく
コロナ以外も
コロナというより感染症等に関する研修が必要であれば開催するのが良いと感じた
コロナウイルス以外の感染症への対応について知識を深めたいです
5類移行のその後
5類移行の発生状況又はクラスター状況について
5類になってからの情報交換(感染対策)
5類になってからのその後の状況など
コロナ5類に移行したその後の各施設での感染対策などの変化など
5類移行後しばらく経つて、移行直後と変わった事などを議題に話を聞いたりしたい
5類に移行したばかりであるが、今後コロナの状況で新たに見えてくる課題など共有してほしい
5類移行したばかりで、まだ様子見ながらの対策緩和になっている。今後も、今回のように情報共有含めた研修の場で、当事業所に持ち帰り参考にできればと思いました
その他
連携体制の構築、北空知管内が一丸となれる体制を作るための研修ではなく、システム会議であってもよいかと思いました。